

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月31日

上場会社名 ブロードメディア株式会社  
 コード番号 4347 URL <http://www.broadmedia.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加納 彰  
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 03-6439-3725

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,421	△22.9	78	—	90	—	77	—
21年3月期第1四半期	3,142	—	△307	—	△340	—	△238	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	1.17	—
21年3月期第1四半期	△5.09	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	8,519	5,603	60.6	77.37
21年3月期	8,836	5,270	54.8	72.57

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 5,162百万円 21年3月期 4,841百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,500	△28.4	100 ～150	—	100 ～150	—	1,500	—	22.48
通期	9,500	△18.9	300 ～350	—	350 ～400	—	1,600	—	23.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	66,723,516株	21年3月期	66,723,516株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	—株	21年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	66,723,516株	21年3月期第1四半期	46,928,176株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記業績予想につきましては、平成21年4月30日に公表しました内容から変更しております。詳細につきましては、平成21年7月31日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、5ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

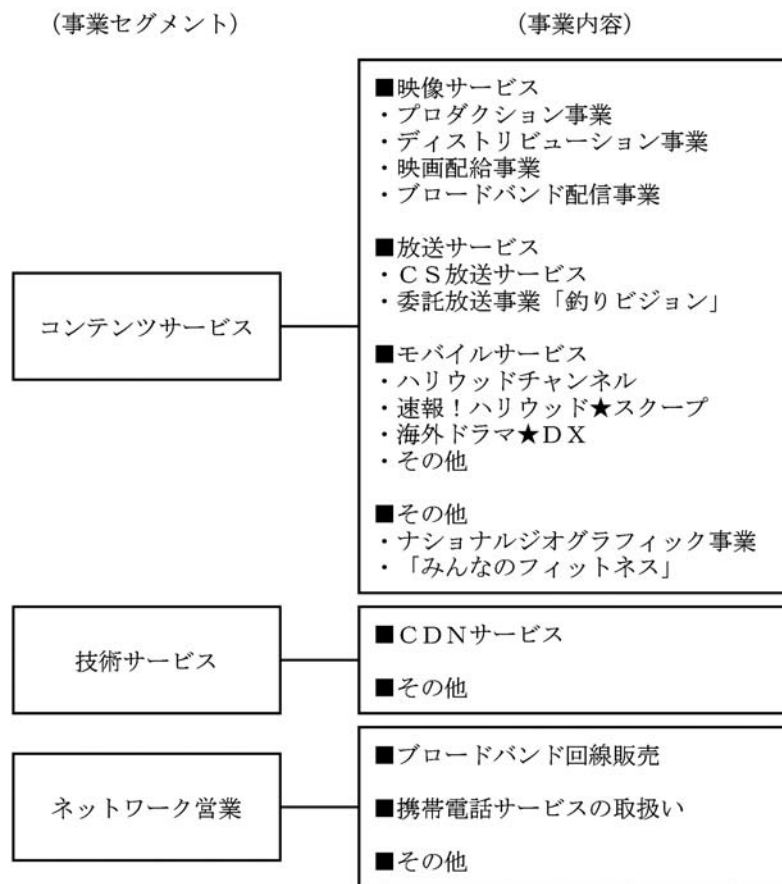
当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期と比べ720,900千円(22.9%)減少し、2,421,181千円(前年同期は3,142,082千円)となりました。これは、コンテンツサービス部門とネットワーク営業部門における売上高が減少したことによるものです。

営業利益は、前年同期と比べ385,131千円増加し、78,054千円(前年同期は307,077千円の営業損失)となりました。これは、株式会社釣りビジョンの増益や、前年同期は当社の連結子会社であったGクラスタ・グローバル株式会社が連結グループから離脱したこと等が主な要因です。

経常利益は、上記営業利益の計上に加え、持分法による投資利益の計上等により、前年同期と比べ430,790千円増加し、90,097千円(前年同期は340,692千円の経常損失)となりました。

四半期純利益は、前年同期と比べ316,556千円増加し、77,845千円(前年同期は238,710千円の四半期純損失)となりました。

[セグメント別事業内容(平成21年6月30日)]



当第1四半期における事業の種類別セグメントごとの売上高及び営業利益の概況は、以下のとおりです。

① コンテンツサービス

コンテンツサービスは、映像サービス、放送サービス、モバイルサービス及びその他サービスで構成されており、映画やドラマ等の映像作品の調達、テレビ番組の制作から、その作品の配給、販売、放送(委託放送事業)、更にブロードバンドや携帯電話向けの配信、及びCS放送視聴に関する独自の会員制サービスに至るまでの広範な事業を行っております。

売上高は、放送サービスにおいて株式会社釣りビジョンの増収があったものの、ディストリビューション事業や映画配給事業等の減収により、前年同期と比べ20.6%減少し、1,618,915千円(前年同期は2,038,318千円)となりました。営業利益は、株式会社釣りビジョン、ディストリビューション事業等の増益があったものの、プロダクション事業の利益の伸びが予想を下回ったこと等により、前年同期と比べ13.4%減少し、68,360千円(前年同期は78,962千円)となりました。

## ② 技術サービス

技術サービスでは、「ブロードメディア®CDN」等のCDN（コンテンツ・デリバリー・ネットワーク）サービスの提供を行っております。

売上高は、CDNサービスの売上高が減少したこと等により、前年同期と比べて18.6%減少し、291,506千円（前年同期は358,203千円）となりました。営業利益は、Gクラスタ・グローバル株式会社が連結グループから離脱したこと等により、16,764千円（前年同期は373,681千円の営業損失）となりました。

## ③ ネットワーク営業

ネットワーク営業では、ブロードバンド回線や、携帯電話サービス等の販売代理店として、通信回線販売業者等の事業者を通じて販売活動を行っております。

売上高は、ブロードバンド回線の販売件数が減少したこと等により、前年同期と比べ31.5%減少し、510,759千円（前年同期は745,560千円）となりました。営業損益は、販売費及び一般管理費の削減等を行ったものの、上記減収の影響により7,071千円の営業損失（前年同期は12,357千円の営業損失）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産残高は8,519,775千円、純資産残高は5,603,788千円でした。

## (イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて595,467千円減少し、4,649,627千円となりました。これは受取手形及び売掛金が減少したこと等によります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて278,811千円増加し、3,870,147千円となりました。これはソフトウェアの取得等により無形固定資産が増加したこと等によります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて316,656千円減少し、8,519,775千円となりました。

## (ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて634,942千円減少し、2,588,929千円となりました。これは買掛金や短期借入金が減少したこと等によります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて14,635千円減少し、327,056千円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて649,578千円減少し、2,915,986千円となりました。

## (ハ) 純資産

当第1四半期連結累計期間において、四半期純利益77,845千円計上したことに加え、その他有価証券評価差額金の変動により、純資産合計は、前連結会計年度末に比べて332,921千円増加し、5,603,788千円となりました。これにより、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は60.6%となりました。

## (2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて85,097千円減少し、1,260,008千円となりました。

## (イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、プラス332,175千円でした。当第1四半期連結累計期間においては、税金等調整前当期純利益を110,879千円計上したことに加え、売掛債権の減少等もあり、営業活動によるキャッシュ・フローはプラスとなりました。

## (ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、マイナス73,034千円でした。当第1四半期連結累計期間においては、ソフトウェア等固定資産の取得に115,027千円支出致しました。一方、投資有価証券の売却により49,786千円の収入がありました。

## (ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、マイナス343,996千円でした。これは、当第1四半期連結累計期間において、短期借入金の残高が328,785千円減少したこと等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成21年4月30日の決算発表時に公表した平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想および通期業績予想を下記の通り修正いたしました。

#### 1. 平成22年3月期第2四半期 連結累計期間 連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,500	百万円 50～100	百万円 50～100	百万円 0～50	円銭 0.00～0.75
今回修正予想(B)	4,500	100～150	100～150	1,500	22.48
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	6,284	△524	△581	△388	△7.37

#### 2. 平成22年3月期通期 連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 300～350	百万円 350～400	百万円 150～200	円銭 2.25～3.00
今回修正予想(B)	9,500	300～350	350～400	1,600	23.98
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績 (平成21年3月期)	11,714	△393	△1,067	△904	△15.70

#### 3. 修正の理由

売上高につきましては、第2四半期連結累計期間及び通期共に、前回発表の業績予想を据え置きます。

営業利益及び経常利益につきましては、第1四半期連結累計期間において予想を上回る進捗であったことから、第2四半期連結累計期間において、前回発表の業績予想を上回る見通しとなりました。通期に関しましては、前回発表の業績予想を据え置きます。

当期純利益につきましては、平成21年7月30日発表の「特別利益（投資有価証券売却益）の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、第2四半期連結会計期間において、投資有価証券売却益として1,455百万円の特別利益を計上することが見込まれる為、第2四半期連結累計期間及び通期共に、前回発表の業績予想を上回る見通しとなりました。なお、本件株式売却に伴う課税所得につきましては、過年度の税務上の繰越欠損金を充当できる見通しですので、追加的な税金費用は発生しないものと予想しております。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

特に、下記要因により業績が大幅に変動する可能性があります。

- ・映画配給事業の売上が予想と異なる場合
- ・保有する投資有価証券の評価額の変動及び売却の有無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,310,345	1,395,442
受取手形及び売掛金	1,297,928	1,751,952
商品及び製品	30,401	36,452
仕掛品	132,259	97,169
原材料及び貯蔵品	8,354	11,200
番組勘定	1,225,421	1,282,511
その他	650,665	676,216
貸倒引当金	△5,748	△5,849
流動資産合計	4,649,627	5,245,095
固定資産		
有形固定資産	404,729	413,804
無形固定資産		
のれん	161,928	185,450
その他	225,494	138,095
無形固定資産合計	387,423	323,546
投資その他の資産		
投資有価証券	2,745,877	2,504,202
その他	398,611	693,402
貸倒引当金	△66,494	△343,619
投資その他の資産合計	3,077,994	2,853,985
固定資産合計	3,870,147	3,591,336
資産合計	8,519,775	8,836,431

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	609,278	997,337
短期借入金	968,860	1,297,645
未払法人税等	32,720	23,272
賞与引当金	47,735	104,864
その他	930,334	800,752
流動負債合計	2,588,929	3,223,871
固定負債		
退職給付引当金	25,009	24,580
役員退職慰労引当金	48,333	52,833
その他	253,713	264,279
固定負債合計	327,056	341,692
負債合計	2,915,986	3,565,564
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,666,633	2,666,633
資本剰余金	2,270,490	2,270,490
利益剰余金	293,492	215,647
株主資本合計	5,230,617	5,152,771
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△68,445	△310,981
評価・換算差額等合計	△68,445	△310,981
少数株主持分	441,617	429,076
純資産合計	5,603,788	5,270,867
負債純資産合計	8,519,775	8,836,431



(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	3,142,082	2,421,181
売上原価	2,040,106	1,405,450
売上総利益	1,101,975	1,015,731
販売費及び一般管理費	1,409,053	937,677
営業利益又は営業損失(△)	△307,077	78,054
営業外収益		
受取利息	2,450	1,808
受取配当金	21	6
持分法による投資利益	19,812	36,454
その他	9,858	6,107
営業外収益合計	32,142	44,376
営業外費用		
支払利息	32,887	11,187
持分法による投資損失	16,416	20,915
株式交付費	16,303	—
その他	150	229
営業外費用合計	65,758	32,332
経常利益又は経常損失(△)	△340,692	90,097
特別利益		
貸倒引当金戻入額	838	—
持分変動利益	—	27,662
その他	1,628	10,632
特別利益合計	2,467	38,295
特別損失		
固定資産除却損	—	2,272
投資有価証券売却損	—	8,189
事務所移転費用	—	6,961
その他	483	90
特別損失合計	483	17,513
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△338,709	110,879
法人税、住民税及び事業税	41,877	20,346
法人税等調整額	16,065	146
法人税等合計	57,943	20,493
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△157,942	12,540
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△238,710	77,845

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△338,709	110,879
減価償却費	68,538	43,902
のれん償却額	51,340	23,521
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,091	2,773
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,375	△57,128
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,832	△4,500
受取利息及び受取配当金	△2,471	△1,815
支払利息	32,887	11,187
持分法による投資損益(△は益)	△3,395	△15,538
持分変動損益(△は益)	—	△27,662
固定資産除却損	—	2,272
投資有価証券売却損益(△は益)	—	7,777
株式交付費	16,303	—
売上債権の増減額(△は増加)	△146,691	454,023
たな卸資産の増減額(△は増加)	70,444	30,896
仕入債務の増減額(△は減少)	508,903	△388,058
未払又は未収消費税等の増減額	△3,363	△3,272
その他の資産・負債の増減額	193,982	140,152
その他	31,225	704
小計	412,359	330,116
利息及び配当金の受取額	3,896	21,814
利息の支払額	△22,294	△7,418
法人税等の支払額	△55,672	△12,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	338,288	332,175
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△82,809	△115,027
投資有価証券の売却による収入	—	49,786
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△7,419	—
子会社株式の取得による支出	△200,336	—
定期預金の払戻による収入	11,529	—
出資金の払込による支出	—	△25,000
出資金の回収による収入	125	178
貸付けによる支出	△42,500	—
貸付金の回収による収入	857	668
差入保証金の差入による支出	△5,090	△4,900
差入保証金の回収による収入	793	21,250
その他	—	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△324,849	△73,034
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,729,004	△328,785
株式の発行による収入	3,483,709	—
配当金の支払額	△88,266	△284
その他	26,138	△14,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	△307,421	△343,996

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,492	△241
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△302,474	△85,097
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15,752	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,975,888	1,345,105
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,689,165	1,260,008

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

(単位:千円)

	コンテンツ サービス	技術サービス	ネットワーク 営業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	2,038,318	358,203	745,560	3,142,082	—	3,142,082
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,038,318	358,203	745,560	3,142,082	—	3,142,082
営業利益又は 営業損失(△)	78,962	△373,681	△12,357	△307,077	—	△307,077

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

(単位:千円)

	コンテンツ サービス	技術サービス	ネットワーク 営業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,618,915	291,506	510,759	2,421,181	—	2,421,181
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,618,915	291,506	510,759	2,421,181	—	2,421,181
営業利益又は 営業損失(△)	68,360	16,764	△7,071	78,054	—	78,054

(注) 1 事業区分の方法

事業は、当社が顧客に対して提供するサービスの類似性に基づき、投入する経営資源の単位を勘案し区分しております。

2 各区分に属する主要なサービス

事業区分	主要な商品・製品及びサービス
コンテンツサービス	ブロードバンド及び携帯電話向けのコンテンツ配信 映画及びテレビ局向けコンテンツの配給 字幕・吹替等の制作 CS放送及びCATV向けの番組制作及び放映 CS放送関連サービス
技術サービス	コンテンツ・デリバリー・ネットワーク・サービスの提供等
ネットワーク営業	ブロードバンド回線の加入勧誘及び申込取次 携帯電話サービスの加入勧誘、申込取次及び携帯電話端末の販売代理店業務

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

売上高に占める本邦の売上高の割合が90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、記載は省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。